

こども病院—現地建替え試算水増し疑惑の解明へ

# 「ゼネコン関係者と担当課長(当時)の参考人聴取を」

## 日本共産党の提案を 自民、公明、民主、みらいが反対しつづけた!

### 不正をチェックしない議会でもいいのか

日本共産党の中山いくみ市議は3月9日、市議会条例予算特別委員会の質疑で、こども病院の人工島移転計画「再検証」についてただしました。

専門委員や患者家族、市民などからなる「調査委員会」が3月6日の会議で、前市長時代に現地建替え試算をゼネコンに聞いて1.5倍にした経緯について「資料もなく根拠がない」と断定、市に対し「猛省」を促しました。

市は2007年当時、「現地建替え128億円」との試算を発表し、人工島が「適地」と決定。しかし、市が委託したコンサルタント会社の試算を市がゼネコンにヒアリングして勝手に1.5倍にしていたことが発覚。

これについて実際にヒアリ

「各企業担当者の意見はほぼ共通して…1.5倍程度」



福岡市が住民訴訟で裁判所に出した書面

「少なくとも1社は1.5倍と saying いた」(報道)



市部長(2007年当時 検証チーム担当課長)

「1.5倍など具体的な話はしていない」(報道)



ゼネコン

### この食い違いをどう説明するのか

市は2007年当時、「現地建替え128億円」との試算を発表し、人工島が「適地」と決定。しかし、市が委託したコンサルタント会社の試算を市がゼネコンにヒアリングして勝手に1.5倍にしていたことが発覚。

市議は3月9日、市議会条例予算特別委員会の質疑で、こども病院の人工島移転計画「再検証」についてただしました。

専門委員や患者家族、市民などからなる「調査委員会」が3月6日の会議で、前市長時代に現地建替え試算をゼネコンに聞いて1.5倍にした経緯について「資料もなく根拠がない」と断定、市に対し「猛省」を促しました。

市は2007年当時、「現地建替え128億円」との試算を発表し、人工島が「適地」と決定。しかし、市が委託したコンサルタント会社の試算を市がゼネコンにヒアリングして勝手に1.5倍にしていたことが発覚。

市議は3月9日、市議会条例予算特別委員会の質疑で、こども病院の人工島移転計画「再検証」についてただしました。

専門委員や患者家族、市民などからなる「調査委員会」が3月6日の会議で、前市長時代に現地建替え試算をゼネコンに聞いて1.5倍にした経緯について「資料もなく根拠がない」と断定、市に対し「猛省」を促しました。

市は2007年当時、「現地建替え128億円」との試算を発表し、人工島が「適地」と決定。しかし、市が委託したコンサルタント会社の試算を市がゼネコンにヒアリングして勝手に1.5倍にしていたことが発覚。



### 市長は担当課長の議会出席を拒否

日本共産党は、事実関係を知りうる唯一の市幹部であるこの部長を議会に出席させ、答弁するよう要求しましたが、高島市長は不当にも拒否しました。

「ならば議会として説明するために、当人とゼネコン関係者を参考人招致しよう」と提起しましたが、理事会での協議で、自民、公明、民主、みらいが反対し、実現しませんでした。行政をチェックする役割を果たそうとしない政党・議員の態度は許せません。